

～ ウェルビーイングの向上を目指して～

校訓：「自彊不息」「質実剛健」「文武両道」

未来を拓く**探究者**の育成

教育方針：

- 「生徒が持つ能力」を最大限に伸ばし、「主体性」を育てる。
- 「国際的な視野で考え行動する力」を育てる。
- 「基本的人権を尊重する態度」や「豊かな情操」を養う。



グラデュエーション・ポリシー
(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- (1) 自己の進路目標を実現できる確かな学力を身に付けている。
- (2) 豊かな人間性と感性を育み、社会に貢献するための意欲と能力を身に付けている。
- (3) 探究活動を中心に課題発見力と課題解決力を身に付け、生涯にわたって学び続ける力を身に付けている。
- (4) 多様性を認め、グローバル化する社会において積極的に行動できる力を身に付けている。
- (5) 人類を取り巻く様々な事象への理解を深め、社会で活躍する「探究者」としての資質を身に付けている。【環境科学科】

考動・協動・翔動

考えて動き、協力して動き、社会に翔び立ち未来を動かす

学校内外からの生徒支援

生活習慣・学習習慣の確立

主体性

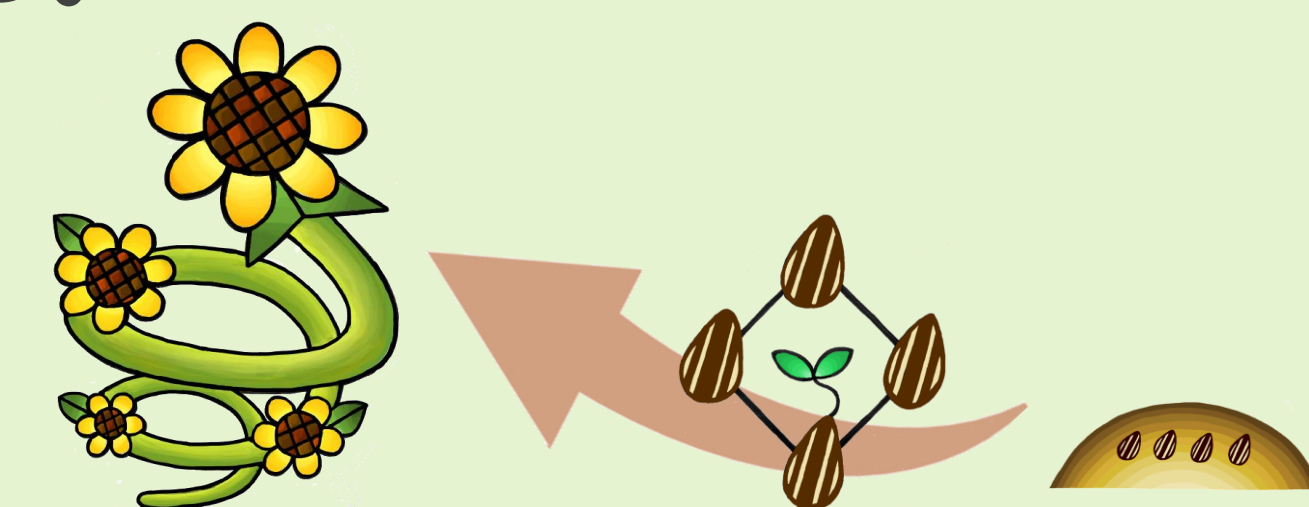
国際性

協調性

創造性

- 地域の進学校として生徒の進路目標を実現するための教育課程を編成する。
- ルーブリック「HIMAWARI」を用いた探究型授業や教科等横断型授業を全教科で実施する。
- SSH科目「SS環境科学探究」や総合的な探究の時間「SSKECRE」において課題研究やディベート学習を充実させる。
- 科学研究発表会の開催や外部コンテストへの参加など、校内外で探究活動の成果を発表する機会を充実させる。
- 大学・研究機関等との外部連携をとおして、最先端の科学に触れる機会を充実させる。
- 英国姉妹校や台湾姉妹校等との国際科学交流の機会を充実させる。
- 多くの人と関わり、多様な考え方を知るために、学校行事や部活動、ボランティア活動等を充実させる。
- 論理的思考力や情報活用能力をさらに高めるため、数学・理科・情報の発展的な授業を実施する。【環境科学科】

カリキュラム・ポリシー
(教育課程の編成及び実施に関する方針)



K：気づく力

O：起こす力

Y：読む力

O：教え合う力

質の高い「授業」「探究活動」「学校行事」「部活動」により「KOYOの力」を育成

- (1) 学問への興味・関心を強く持ち、部活動や学校行事等に主体的に参加しようとする生徒
- (2) 好奇心や探究心を持ち、自ら課題を発見し、解決しようとする生徒
- (3) 相手の立場を理解し、他者との協働やコミュニケーションを積極的に行おうとする生徒
- (4) 人類を取り巻く環境などの自然科学分野に興味・関心を高め、探究しようとする生徒【環境科学科】

アドミッション・ポリシー
(入学者の受入れに関する方針)

